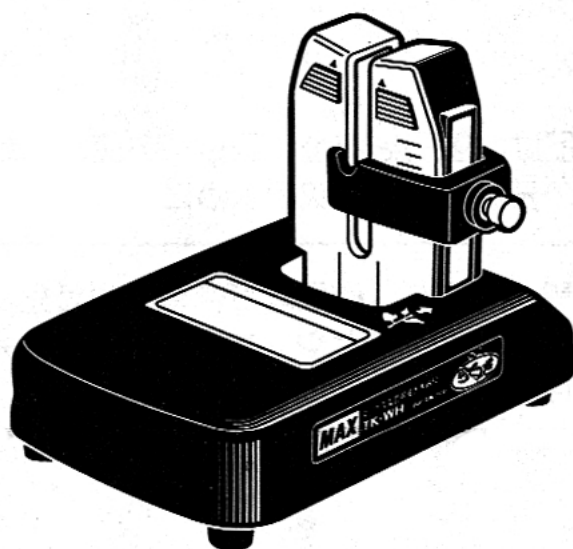




割り接ぎ穂木カッター TK-WH

取扱説明書



⚠ 注意

- 使用前に必ず取扱説明書をお読みください。
- 本機は必ず安定の良い場所に設置してください。
- カッターユニット(替刃)は刃物です。刃の部分に直接手を触れないでください。
- カバーを取り外したままの状態で使用しないでください。
- カバーの茎挿入隙間に指を差し込まないでください。
- 本機カッターユニット以外の刃物で使用しないでください。また、本機カッターユニットを当社指定の接木切断器具以外の用途には使用しないでください。
- カッターユニットは、必ず把手部をつまんでお取扱いください。
- カッターユニットは絶対に分解または改造しないでください。
- ご使用にならない時は、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
- 定期的にカッターユニット(替刃)を交換する必要があります。カッターユニット交換を適切に行わないと、所定の切断力が得られなくなります。
- 使用中、使用後のカッターユニットのお手入れは綿棒等を使用して水洗いしてください。

- この取扱説明書は常時内容が確認できるよう保管してください。
- 本機の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

MAX®

このたびは、当社製品『らくつぎ：割り接ぎ穂木カッター TK-WH』をご購入頂きまして誠にありがとうございます。本機は、接木作業の効率化、標準化を目指して開発された割り接ぎ用穂木切断器具です。V字（2枚刃）カッター方式を採用し、1回の操作で穂木をくさび状に両面カットする事ができます。作業の効率化、標準化を図り、また良きパートナーとして未永くご愛用頂くために、当取扱説明書にしたがってお取扱いいただきますようお願い申し上げます。

ご使用上の注意

本機はナス、トマト等、果菜類の苗木切断を目的とした接木用切断器具です。指定以外の用途、使用方法は重大な事故につながる恐れがあります。当取扱説明書の記載事項を厳守してください。

■表示について

この取扱説明書および製品は、製品を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 注意： 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性が想定され、絶対に行なってはいけないことや、物的損害のみの発生が予想され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。

⚠ 注意

- カッターユニット（替刃）は刃物です。刃の部分に直接手を触れないでください。ケガの原因になります。
 - カバーを取り外したままの状態で使用しないでください。ケガの原因になります。
 - カバーの茎挿入隙間に指を差し込まないでください。ケガの原因になります。
 - カッターユニットは絶対に分解または改造しないでください。ケガの原因になります。
 - 本機カッターユニット以外の刃物で使用しないでください。また、本機カッターユニットを当社指定の接木切断器具以外の用途には使用しないでください。ケガや故障の原因になります。
-
- カッターユニットは、必ず把手部をつまんでお取扱いください。ケガや故障の原因になります。
 - 本機は必ず安定の良い場所に設置してください。倒れたり、落下してケガや故障の原因になります。
 - ご使用にならない時は、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。ケガの原因になります。

お願い 本機の性能（切断力）維持のため、下記の事項を必ず守ってください。

- 定期的にカッターユニット（替刃）を交換する必要があります。カッターユニット交換を適切に行わないと、所定の切断力が得られなくなります。
- 洗面所、台所、風呂場など湿気の多い場所では保管しないでください。
- 使用中、使用後のカッターユニットのお手入れは綿棒等を使用して水洗いしてください。

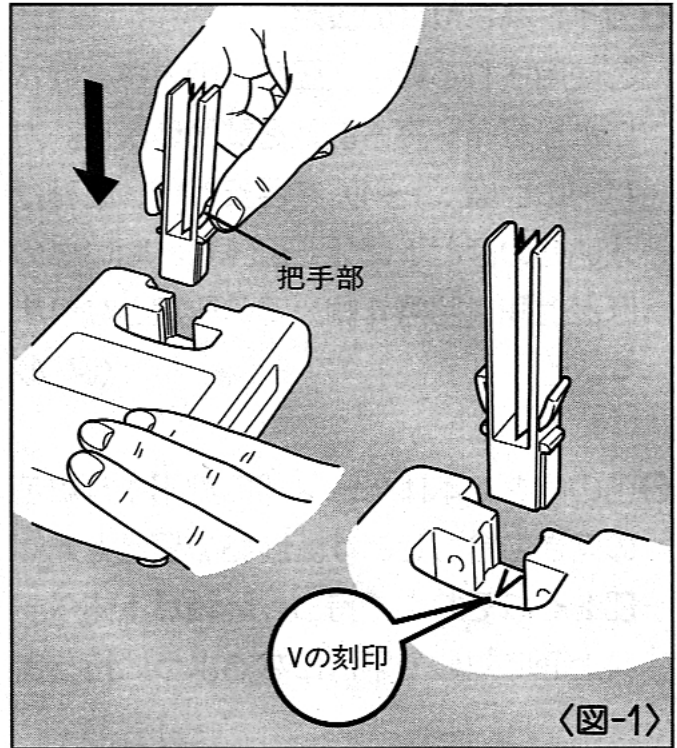
3

組立手順

① ベースへのカッターユニットの取付け

カッターユニットの把手部をつまみ、ベースのホルダ部へ図の向きに挿し込みます。この時、V字カッター刃の向きとベースホルダ部のV刻印の向きを合わせてセットしてください。〈図-1〉

※穂木に根をつけたままで切断する場合は、カッターユニットの向きを上記と逆向きでセットしても使用できます。

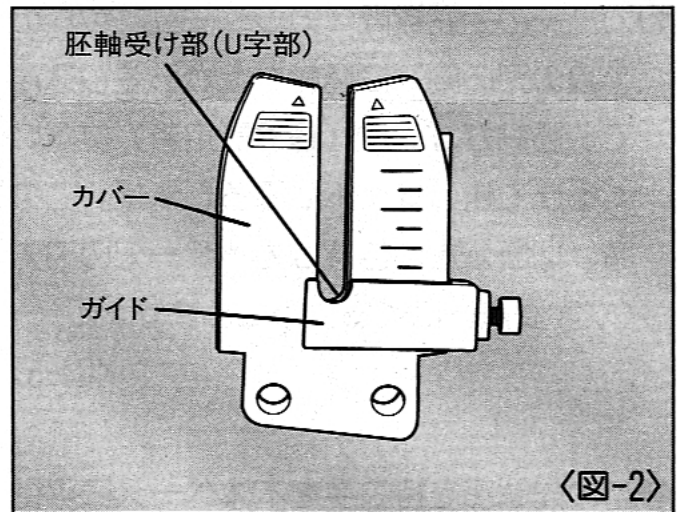


〈図-1〉

② カバー及びガイドの取付け

ガイドはカバーに取付けた状態で梱包していますが、念の為、組付け前に組付け状態（U字部が上向き）を図で確認してください。〈図-2〉

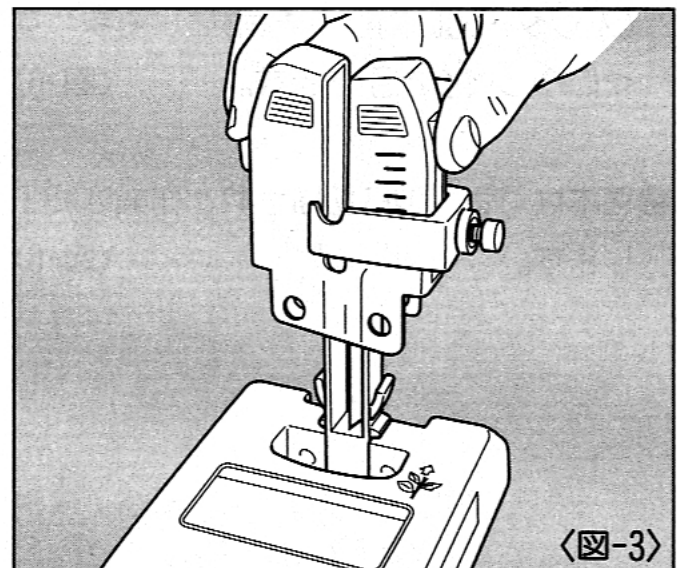
ガイドを取付けた状態のカバーを図の要領でベースに取付けます。カチッと収まるまで挿し込んでください。〈図-3〉



〈図-2〉

⚠ 注意

- カッターユニット（替刃）は刃物です。刃の部分に直接手を触れないでください。ケガの原因になります。
- カッターユニットは、必ず把手部をつまんでお取扱ってください。ケガの原因になります。
- カバーを取り外したままの状態で使用しないでください。ケガの原因になります。

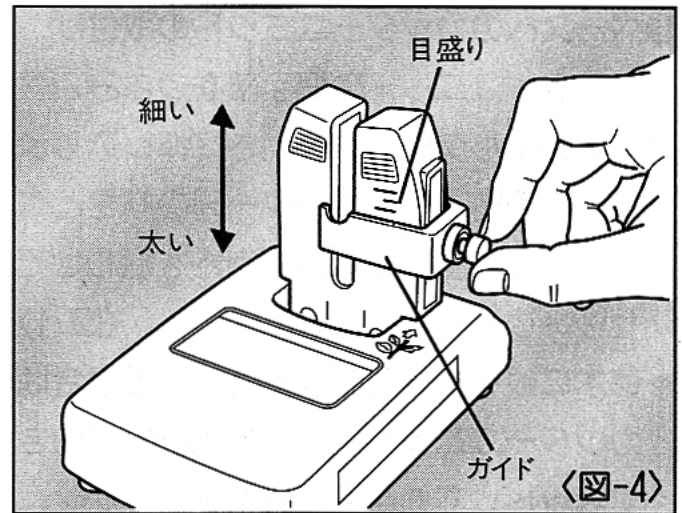


〈図-3〉

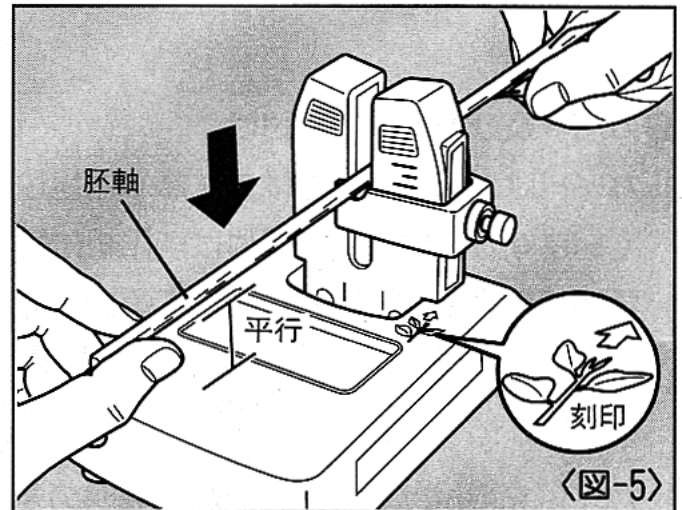
4 使用方法

①ガイド高さ位置の設定

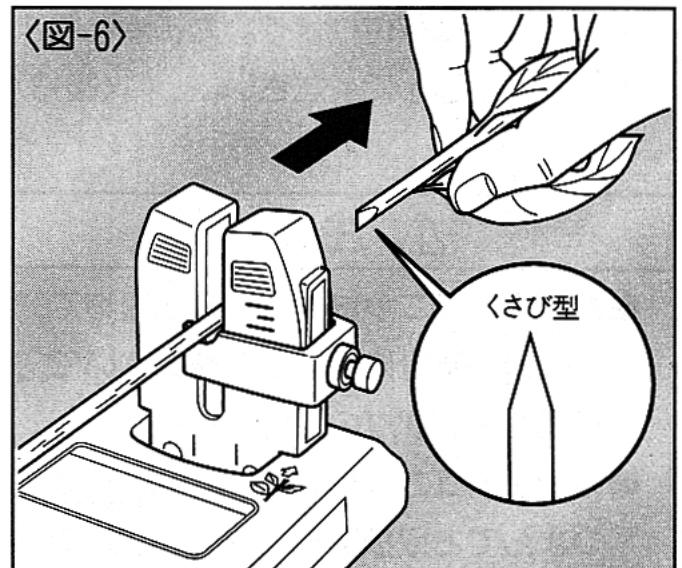
ご使用される穂木（胚軸）の太さ、硬さによりガイド高さ位置を調節します。カバーの目盛り（1～4）を目安とし、胚軸が太いものほど下側（目盛り1側）、細いものほど上側（目盛り4側）での設定となります。
〈図-4〉



②苗の向きを本体ベース部に刻印された苗の向きに合わせます。胚軸の根元と先端部をそれぞれ手で持ち、胚軸が本体ベース上面に対して平行になるように持ちます。



③カバーの上端隙間（カッターユニットの2枚の刃の間）に胚軸を上から差し込んで、胚軸がガイド（①で設定済）位置にくるまでまっすぐ下に降ろします。この時、切断したい位置がカッター刃の刃先（V字頂点）にくるようにします。



④苗の先端部を持つ手を本体ベースに平行（カッター刃に対して直角）にしてまっすぐにゆつくりと引きます。
〈図-6〉

⑤穂木はくさび型に切断され、作業は終了します。
〈図-6〉

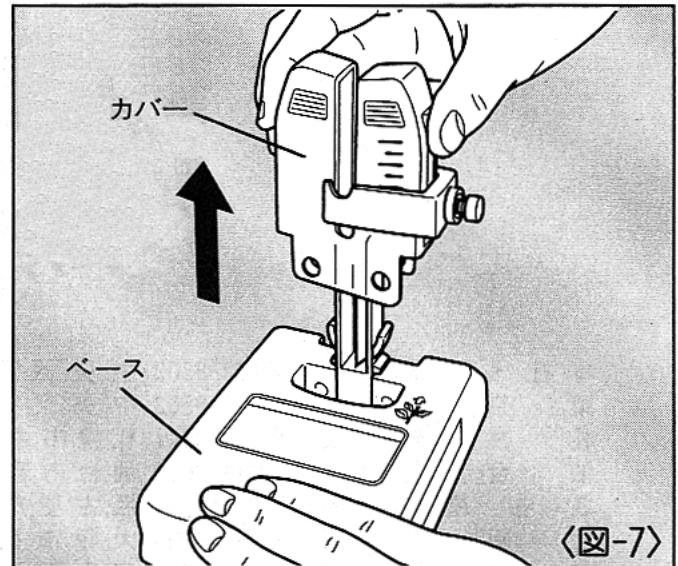
カッターユニットの交換

刃の切れ味が悪くなりましたら(切断面がきたなくなる、くさび長さが長くなる等)、新しいカッターユニットTK-WHCカエバ(別売)と交換してください。

手順

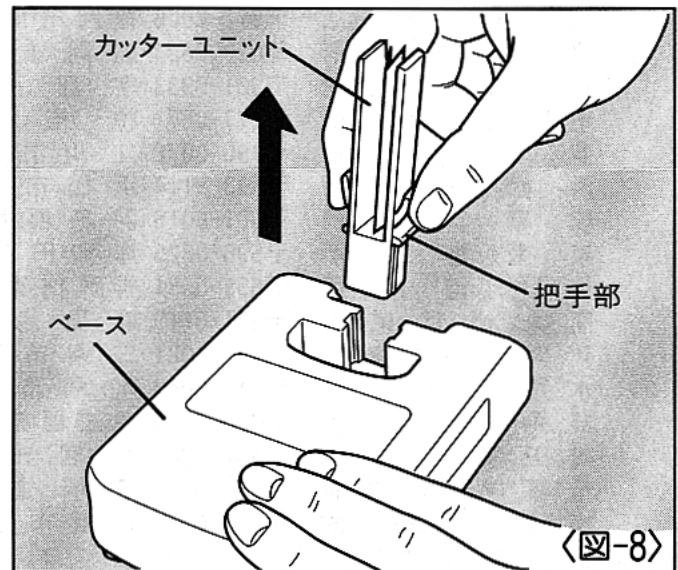
- ① ベースを押さえ、カバーを上方垂直に引き抜く要領でベースから取り外します。

〈図-7〉



- ② ベースを押さえ、カッターユニットの把手部をつまみ、上方垂直に引き抜く要領でベースから取り外します。

〈図-8〉



- ③ 新しいカッターユニットを逆の手順で組付けます。

⚠ 注意

- カッターユニット(替刃)は刃物です。刃の部分に直接手を触れないでください。ケガの原因になります。
- 本機カッターユニット以外の刃物で使用しないでください。また、本機カッターユニットを当社指定の接木切断器具以外の用途には使用しないでください。ケガや故障の原因になります。
- カッターユニットは、必ず把手部をつまんでお取扱いください。ケガの原因になります。



この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

MAX[®]

マックス株式会社

本社・営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL(03)3669-8121代
東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL(03)3669-8118代
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)261-7141代
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)236-4121代
名古屋支店	〒461-0025	名古屋市東区徳川1-11-23	TEL(052)935-8531代
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)6444-2031代
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-6331代
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)411-5416代
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-3	TEL(019)621-3541代
宇都宮営業所	〒321-0933	宇都宮市築瀬町2313	TEL(028)636-3012代
柏営業所	〒277-0871	柏市若柴297-12	TEL(0471)32-1500代
多摩営業所	〒190-0022	立川市錦町5-17-19	TEL(042)528-3051代
浜松営業所	〒433-8117	浜松市高丘東2-22-15	TEL(053)439-3300代
岐阜営業所	〒501-6016	羽島郡岐南町徳田4-274	TEL(058)276-6551代
泉南営業所	〒596-0825	岸和田市土生町2-30-39	TEL(0724)36-2211代
神戸営業所	〒658-0081	神戸市東灘区田中町3-3-3	TEL(078)412-6220代
南九州営業所	〒891-0115	鹿児島市東開町3-24	TEL(099)269-5347代
新潟マックス(株)	〒955-0081	三条市東裏館2-14-28	TEL(0256)34-2112代
水戸マックス(株)	〒310-0043	水戸市松ヶ丘2-3-27	TEL(029)255-3761代
群馬マックス(株)	〒379-2215	佐波郡赤堀町大字今井543-2	TEL(0270)62-1123代
埼玉マックス(株)	〒331-0044	大宮市日進町3-421	TEL(048)651-5341代
千葉マックス(株)	〒284-0001	四街道市大日1870-1	TEL(043)422-7400代
横浜マックス(株)	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘7-6	TEL(045)364-5661代
長野マックス(株)	〒399-0033	松本市笹賀8155	TEL(0263)26-4377代
長野営業所	〒381-2247	長野市青木島1-35-1	TEL(0262)85-6740代
静岡マックス(株)	〒422-8036	静岡市敷地1-3-26	TEL(054)237-6116代
金沢マックス(株)	〒921-8061	金沢市森戸2-15	TEL(076)240-1871代
富山営業所	〒930-0827	富山市上飯野字樋向割10-8	TEL(0764)52-0182代
福井営業所	〒918-8237	福井市和田東2-1711	TEL(0776)27-3378代
滋賀マックス(株)	〒612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町9	TEL(075)645-5061代
兵庫マックス(株)	〒673-0404	三木市大村109-1	TEL(0794)83-2121代
岡山マックス(株)	〒700-0971	岡山市野田3-23-28	TEL(086)246-9516代
四国マックス(株)	〒761-8056	高松市上天神町761-3	TEL(087)866-5599代
徳島営業所	〒770-0866	徳島市末広1-4-25	TEL(0886)23-0286代
松山営業所	〒790-0951	松山市天山町28-1	TEL(089)913-0608代

●マックスお客様ご相談ダイヤル(無料) 0120-22-8358
月～金曜日 午前9時～午後6時

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。